



THE Y'S MEN'S CLUB OF AIZU  
会津ワイズメンズクラブ  
CHARTERED ON FEB. 1993



### 2020～2021 年度主題

<No.302 会津通信>  
2021 年 1 月 30 日発行

国際会長	Jacob Kristensen (Denmark)	「価値観、エクステンション、リーダーシップ」
アジア地域会長	David Lua (Singapore)	「変化をもたらそう」
東日本区 理事	板村 哲也 (東京武蔵野多摩)	「変化をたのしもう！」
北 東 部 部長	南澤 一右 (仙台青葉城)	「変化を楽しみながら新生北東部を創ろう！」
会津クラブ会長	青山 孝男	「変わらずに歩んで、がんばっぺ！」

会 長	青山孝男
副会長	高橋眞美
書 記	高橋真人
会 計	高橋真人

### ◇1月の聖句 ◇

見てもらおうとして、人の前で善行をしないように注意しなさい。さもないと、あなたがたの天の父のもとで報いをいただけないことになる。  
マタイ福音書6章1節

### 1月例会

日時:2021年1月12日(火)19:00～21:00

場所:栄町教会

司会:青山 会長

- |          |         |
|----------|---------|
| 1.開会点鐘   | 会 長     |
| 2.ワイズソング | なし      |
| 3.会長挨拶   | 会 長     |
| 4.連絡報告   |         |
| 5.聖句朗読   |         |
| 6.食前感謝   | 高橋 カワイク |
| 7.歓 談    |         |

### 新年を迎えて

8.ハッピーパーティ

9.閉会点鐘 会 長

### コロナ禍の中でも……

青山会長



昨年11月22日に「外国人のための防災講座」が開催された。県国際交流協会、市国際交流協会の共催で、講師は私が日本語講座を担当し、市民部危機管理課消防防災グループが講話「災害から命を守るため」に在住外国人7名が参加した。

当初テーマを「コロナ禍における避難所での過ごし方」を予定したが、「災害から命を守るために」と方向をかえた。会場設置は三密を考慮し約2時間、災害・避難の際に役立つ日本語やハザードマップの見方などを学んだ。(写真)

12月12日は、日本語を学ぶ外国人によるスピーチ大会「にほんごではなそう」が開催された。毎年開催しているが、これはコロナ禍でも日本語

### <12月例会出席状況>

在籍者 5名 ゲスト 4名

出席者 9名

\*例会出席率 100%

あかべこ 0円

20-21年度合計 25,000円

### 《例会》

毎月第2火曜日 19:00～21:00

若松栄町教会 (☎0242-27-3944)

強い義務感を持つ 義務はすべての権利に伴う

を学びたいと昨年9月より日本語会話教室を通常の形（対面式）から、シールドを用いてアルコール消毒等で、感染防止を徹底し制限がある中で



も現状に負けずに学び続けた。

発表者は8名でテーマは「日本に来て」「日本の印象」「仕事で頑張っていること」「日本に来て感じていること」「白虎の歴史と私の想い」「会津で1年」「猪苗代湖でジョギング」「中秋の名月」で、本人にしか語れない生きた言葉に毎回感動というか、日本語ボランティアをこれからも続けようと自身の励みとなっている。

元会津在住で日本語を学んだモンゴル出身者とベトナム出身者がオンラインで参加した。参加者からは、コロナウィルスの影響はどうか？・仕事は何をしていますか？等で懐かしく会話を楽しんだ。この後の交流会は、会津の雑学クイズでは、密にならないよう工夫はしたものの、盛り上がってしまった。（写真）

1ヶ月以上経過したが、新型コロナウイルス感染者の報告はなく、4月の日本語教室が開催できればと願っている。

## 理事通信

### 理事メッセージ

東日本区理事 板村 哲也（東京武蔵野多摩）



明けましておめでとうございます。

日本で新型コロナウイルスの感染症第一例目が確認されたのが昨年1月15日。以来コロナ、コロナで社会が揺れ、

あっという間に1年が過ぎてしまいました。ワイズの今年度は半分が経過しました。この間、皆さまには新型コロナウイルスのパンデミックにめげず、創意工夫をして東日本区の運営、事業推進にご尽力いただきました。心より御礼申し上げます。厳しい環境に直面しても動揺せ

ずそれを切り抜ける術を身に付けているワイズの人生経験の豊かさや、危機をはね返し、自分に有利なものにする人間のしたたかさ、頼もしさといったものを感じます。また組織も個人も自己ではなかなか進められない改革が環境の変化・外圧（コロナ）により急速に進むことを実感するとともに、改革できるワイズの可能性を感じました。

さて、今月はワイズメンズクラブ国際協会の選挙が実施されます。有権者の皆さまには必ず投票頂きますようお願い致します。

今年度の残りは半年です。年度初めに設定しました各課題（EMC（Change! 2022）、法人化、外部への広報活動、活動のベクトルの変更、後継者育成、YMCAとの関係強化、国際・アジア太平洋地域への関与）および各種目標の達成に向かって引き続きお働きをお願い申し上げます。

また、新たな中期的取り組みとして2022年にワイズメンズクラブ創設100周年/東西日本区設立25周年の記念行事を東西日本区合同で実施し、100周年以降の東西両区の発展につなげて行く予定です。皆さまのご参加をよろしくお願い致します。（関連記事3頁）

これまでと大きく異なった年明けとなりました。メンバーの皆様またご家族の皆様の今年一年のご健康とご多幸をお祈り致します。

## 足跡

コロナ禍の中で、例会をZoomで開催しているクラブがあるようです。当クラブはメンバーが5名のため、従来の形式で続けています。新年例会とあって、本年の抱負を各自発表してもらいました。「適当にいい加減」「風の吹くままに」「平和を生きる」「もう少し、頑張ろう」でした。地域の団体で大切な働きをしているメンバーです。ワイズメンとして、このつながりをリスペクトしあい、会津の地に根続けていくことでしょうか。コロナ禍により活動に制限がありますが、2021年に挑戦です。

### ★ 今後の予定 ★

#### ★ 2月例会(TOF) ★

2月9日（火）若松栄町教会